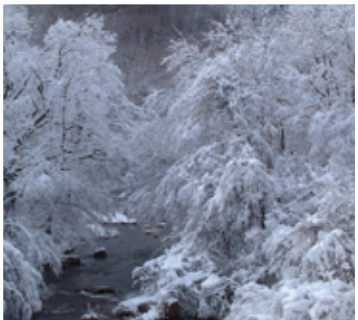
葛尾村
東日本大震災
記録誌

原子力発電所事故による
全村避難の記録



発刊のあいさつ

葛尾村長　**松 本 允 秀**

東日本大震災並びに東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故による全村避難から、早くも４年が経過しました。この震災により、お亡くなりになった方々に、改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

東日本大震災による本村の被害は、地震の規模から見れば表面的には小規模にとどまり、主なライフラインも確保されていましたが、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により、平成23年３月14日午後９時15分、全村避難の決断をするに至りました。

この全村避難に際しては、緊急に避難させていただいたあづま総合運動公園体育館、突然のお願いにもかかわらず受け入れを快くお引き受けいただいた会津坂下町並びに柳津町などの会津地方を始めとする各市町村の皆様、さらには仮設住宅や復興公営住宅の整備に多大な御協力をいただき、多数の村民を受け入れていただいている三春町の皆様など、多くの関係者並びに地域の皆様の御支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。また、この間、全国の皆様や企業・団体の皆様から、義援金や救援物資の提供、ボランティアの御協力など、温かい御支援をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

避難から４年が経過しましたが、この間、村では本格除染が開始され、作業の遅れはありましたが、平成27年度中には避難指示解除準備区域並びに居住制限区域の生活圏と農地の除染が完了する予定です。村では避難指示の指定解除に備え、村内のインフラ復旧を進めるとともに、帰還のための環境整備を加速させております。今後は、村民全員がふるさと「かつらお」に戻れるよう更に準備を進めて参ります。葛尾村は復旧の道半ばですが、これからも村民の皆様の思いをしっかりと受けとめ、美しい葛尾村を取り戻すため努力して参る所存です。引き続き皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

この未曽有の大災害による「全村避難」というかつてない経験と、震災発生から避難に至るまでの村民の皆様と村の動きを、風化させることなく後世に残すため、震災記録誌を作成いたしました。原稿の提供を始め、取材に御協力をいただきました皆様に心から御礼申し上げます。この記録誌が今後の防災対策及び復旧復興の一助となれば幸いです。

平成27年３月

葛尾村
東日本大震災
記録誌
原子力発電所事故による
全村避難の記録

【表紙写真】
上葛尾地区のしだれ桜(春)
野行地区のラベンダーと葛尾村の子供たち(夏)
下葛尾地区の水田(秋)
高瀬川渓流(冬)

【裏表紙写真】みどりの里の楓

CONTENTS

発刊のあいさつ　葛尾村長 松本 允秀 …… 1
葛尾村の概要 …… 4
葛尾村の四季 …… 6
絆が生んだふるさとへの想いを込めた曲「葛尾川」 …… 8

記録編…9

第1章 全村避難のドキュメント …… 10

第2章 大震災発生と被害状況 …… 24
住民／家屋／水道／電話／教育施設／道路／医療機関／その他

第3章 原発事故と避難 …… 28
1. 原発事故発生 …… 28
2. 村内での避難 …… 28
3. 全村避難 …… 28
4. 二次避難 …… 29
5. 警戒区域・計画的避難区域に …… 31
● 警戒区域への一時立入り
6. 警戒区域・計画的避難区域から3区域に再編 …… 32
● 避難区域再編により村内にバリケード設置
7. 役場機能の移転 …… 34
● 会津坂下出張所　● 三春出張所　● 仮設庁舎の完成　● 村内での役場機能の一部再開
8. 放射線量モニタリング調査 …… 35
● 放射線量調査　● 水のモニタリング調査　● 放射線量マップ閲覧システム　● 土壌調査
9. 農業 …… 36
● 作付制限・出荷制限等　● 警戒区域及び計画的避難区域の家畜の対応　● 農作物の試験栽培
● イノシシによる被害　● 農業委員会　● 農地復興組合
10. 生活 …… 39
● 特別警戒隊…合同パトロール出動式　● 意見箱の設置　● 村長選挙
● ふたば広域ライブカメラ　● かつらお一時帰宅バス　● 高速道路の無料化
11. 福祉 …… 41
● 社会福祉協議会　● グループホーム「楓」
12. 健康管理 …… 42
● 内部被ばく検査　● 線量計の配布　● 放射能検査室
13. 教育 …… 42
● 小学校・中学校　● 葛尾小中学校三春校　● 幼稚園　● 平成22年度小学校卒業式
14. 議会 …… 44
15. 広報 …… 45
●「ひろがる和」　●『広報かつらお』復刊　● メールマガジン配信　● 電子回覧板の配布
16. 支援 …… 45

第4章 避難先での生活 …… 46
応急仮設住宅の建設 …… 46
仮設住宅の入居 …… 46
葛尾村応急仮設住宅一覧表 …… 47
借り上げ住宅の入居状況 …… 48
支え合いセンターの設立 …… 48
松本村長、グリーンスター賞を受賞
避難先での生活 …… 49
● 生活風景 ● 祭り ● 成人式 ● 公民館 ● スポーツ
● 温かい応援に感謝 ● 会津との交流 ● 著名人の応援

第5章 葛尾村の復旧・復興に向けて …… 66
1. 国に対する要望書 …… 66
● (1) 内閣総理大臣あて ● (2) 根本匠復興大臣に手渡す ● (3) 竹下亘復興大臣に手渡す
2. 葛尾村復興ビジョン …… 69
● (1) 葛尾村復興ビジョン策定に至る経緯 ● (2) 葛尾村復興ビジョンの概要
3. 葛尾村復興計画 (第1次) …… 70
● (1) 葛尾村復興計画 (第1次) 策定に至る経緯 ● (2) 葛尾村復興計画 (第1次) の概要
4. 「かつらお再生戦略プラン」決定 …… 71
● (1) かつらお再生戦略プラン策定に至る経緯 ● (2) かつらお再生戦略プランの概要
5. 葛尾村中心拠点等整備計画検討委員会 …… 74
● 中心拠点整備について ● エコ・コンパクトビレッジの展開方向について
6. 飲料水対策 …… 75
7. 除染 …… 75
● モデル除染・先行除染 ● 本格除染 ● 仮置き場・仮設焼却施設
8. 葛尾村復興公営住宅 …… 76
● 基本的な考え方 ● 入居対象者 ● 整備戸数、箇所 ● 復興公営住宅の特徴
9. 住民意向調査 …… 78
● (1) 復興に関する村民アンケート ● (2) 葛尾村住民意向調査
● (3) 葛尾村住民意向調査 ● (4) 葛尾村復興まちづくりアンケート

資料編…84
1. 避難所・応急仮設住宅一覧 …… 84
①避難所一覧 ②応急仮設住宅一覧 ③応急仮設住宅位置図／団地別世帯数・人数
2. 葛尾村避難者の状況 …… 86
①各避難所の避難者数 ②避難形態別の避難者数 ③地域別避難者数
3. 葛尾村放射能モニタリング測定値 …… 88
4. 公共施設等の被害及び復旧状況 …… 90
5. 村の要望書等 …… 92
6. 住民懇談会・住民説明会等一覧 …… 93
①住民懇談会・住民説明会一覧 ②復興公営住宅に係る説明会・懇談会
③放射能に関するリスクコミュニケーション
7. 公民館・住民生活課・社会福祉協議会・かつらおスポーツクラブの活動 …… 95
8. 義援金受け入れ状況 …… 96

証言編…97
聞き取り調査を終えて 福島大学行政政策学類・丹波史紀准教授ゼミの学生たち …… 248

葛尾村の概要

沿革

上古は染羽の国と称し、後陸奥の一郡となり、和名抄に標葉郡の郷名が載せられてあり、中世、本郡海東平氏の占有であったが、その一族標葉四郎隆之が領し、後、相馬領となった。明治維新後も荘屋で村政を治め、同4年までそのままで、明治初期に荘屋が廃止されて区長政治となる。区会所は富岡町にあり、第24区と称した。同16年4月から各村合併の戸長制度が実施された。同22年4月町村制度が実施され、上野川、野川、落合、葛尾の4カ村を合併して葛尾村とし、津島5カ村を合併して津島村として、津島葛尾組合村が誕生、津島村に役場を置き行政を司る。大正12年3月31日、両村が分離し、葛尾村として発足するに至った。

村章

葛尾村のかしら文字をローマ字で図案化したもので村民の融和と団結を表している。

自然条件

阿武隈山系に属しており、双葉郡の北部に位置し、南西に田村市、北に二本松市、北東に浪江町と接している。本村一帯は山岳が多く、北部に県立自然公園日山（天王山）、南に同じく五十人山がある。河川は太平洋に注ぐ高瀬川が東に流れている。

産業・経済

本村は農業を主軸とした産業形態を目標にしてきたが、米の生産調整や葉たばこ農家の後継者不足等、厳しい状況にあった。このような情勢の中で、農業を職業としてやりがいのあるものとなるよう、経営体育成や畜産振興に積極的な推進を図ってきた。

観光・文化

県立自然公園である日山と五十人山の山頂は平坦な芝生におおわれ、登山も容易である。高瀬川渓谷ではアユ・ヤマメが釣れた。森林公園「もりもりランド・かつらお」もあり、多くのキャンパーや森林浴客で賑わいをみせた。

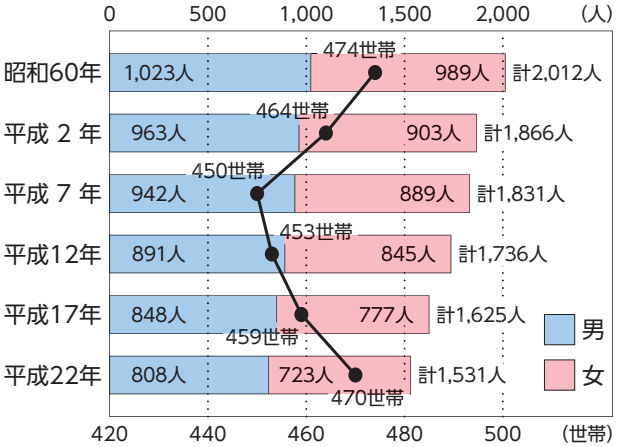
伝統行事・伝統芸能

村指定無形民俗文化財の葛尾の三匹獅子舞があり、日山神社の例祭日に舞を奉納する。八幡神社の神輿渡御行列と岩角の神楽（獅子舞）がある。野行地区に伝わる宝財おどりが復活され保存に努力していた。

特産品

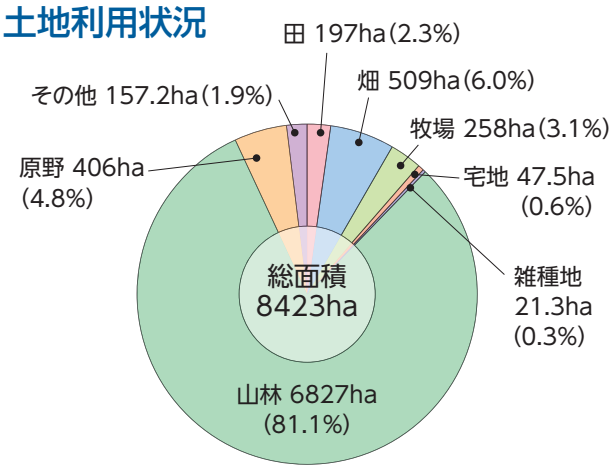
自然食品（凍み餅、豆餅、草餅、菜の花餅）などの他、とうふ、そば、シイタケ、野菜クッキー、豆菓子、ウリの粕漬け、フキの塩漬けなどが挙げられる。

人口および世帯数の推移



資料：各年国勢調査

土地利用状況



資料：固定資産価格等の概要調書
平成21年１月１日現在

❶ 日山(天王山)

❷ もりもりランド・かつらお キャンプ場

❸ 大尽屋敷跡公園

❹ 葛尾小学校付近

❺ 竜子山

❻ 五十人山

❼ 小出谷川渓流

❽ そば畑

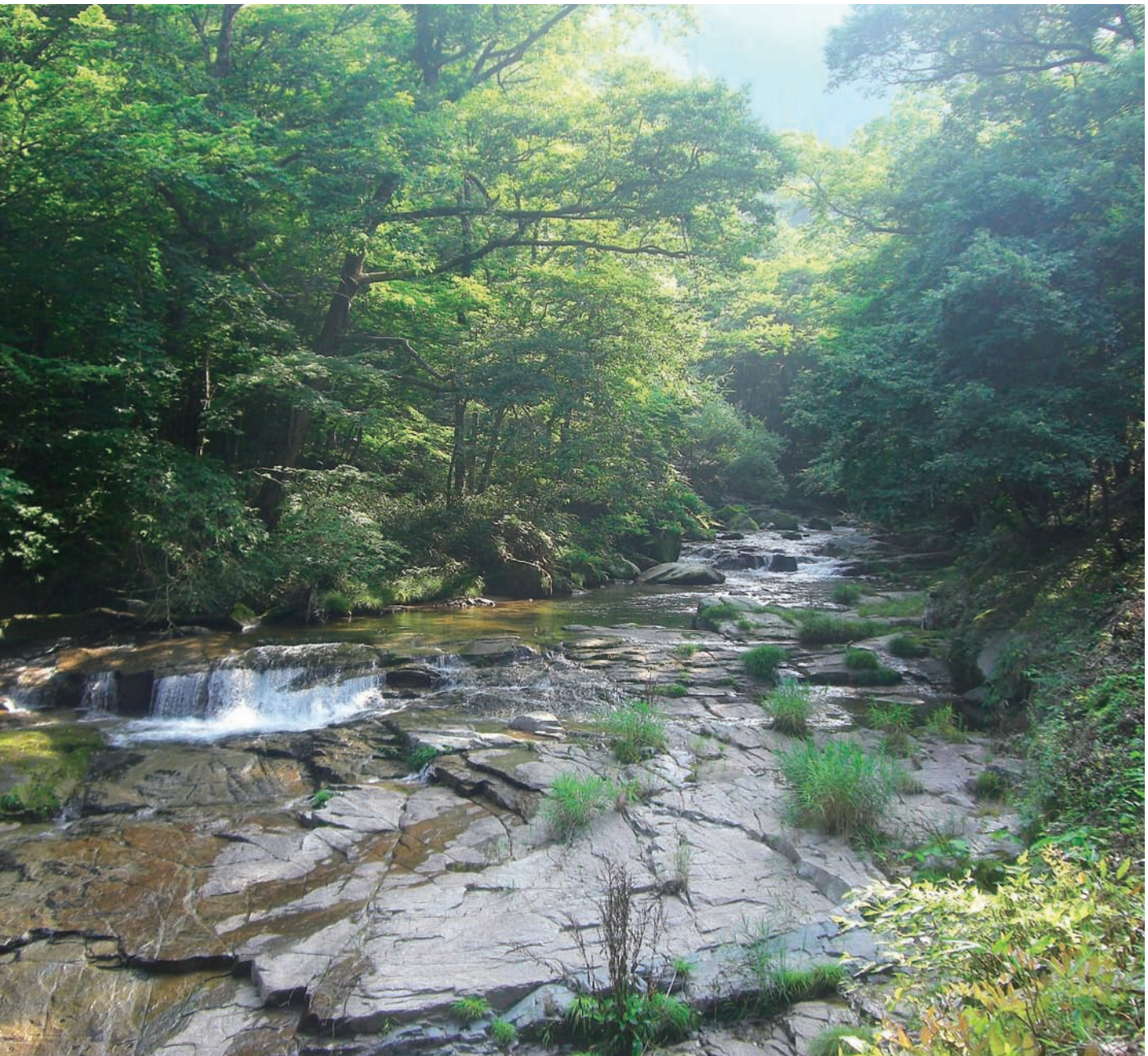
❾ 高瀬川渓流

葛尾村の四季

5月 五十人山の山開き

6月 日山（天王山）の山開き

新緑の高瀬川渓流



10月 葛尾の三匹獅子舞

11月 かつらお自然の恵み感謝祭

篠木牧場の若駒

凍み餅作り

高瀬川渓流の紅葉

厳冬期の高瀬川渓流

絆が生んだ ふるさとへの想いを込めた曲「葛尾川」

今回の原発事故により全村避難を余儀なくされ、避難先の会津坂下町に平成23年８月までお世話になった。

そのような中、作詞者の矢口洋子さん（福島市）、補作詞者の三本杉祐輝さん（双葉町）、作曲者の江川博幸さん（会津坂下町）、編曲･演奏のビートマックスペシャル（会津坂下町で活動するバンド）が「葛尾村」が縁で交流が始まり、葛尾村への想いを込めた曲「葛尾川」の制作を開始。避難から１年後の平成24年３月11日に、会津坂下町川西公民館で開催された「絆交流会」で発表され、後にCDが村内全世帯に配布された。

葛尾村の四季が歌われ、情景が目に浮かぶ曲に仕上がっており、踊りの振り付けもされるなど、村民に慕われる曲となっている。

葛 尾 川

作　　詞：矢 口 洋 子
補 作 詞：三本杉祐輝
作　　曲：江 川 博 幸
編曲･演奏：B²mac Special
（ビートマック スペシャル）

葛尾川の水もぬるみ
春の雪解けすすむ
山の木々は芽吹き
思い出すのは　故郷のこと
あの日　母と通った桜の道

葛尾川で水浴びしたっけ
高い空にひぐらし
入道雲追いかけ
思い出すのは　故郷のこと
あの日　父に背負われた緑の道

葛尾川に紅葉映えて
美しさに時も忘れ
いつの間にか夕暮れ
思い出すのは　故郷のこと
あの日　友と帰りを急いだ道

葛尾川に氷が張るころ
遠く日山雪化粧
指先も凍えて
思い出すのは　故郷のこと
あの日　姉と手をつなぎ帰った道

私には故郷がある
あの頃と同じ空の下で
共に生きよう
思い出すのは　故郷のこと
あの日交わした笑顔で
会いに行こう